

# 第4回 ESG投資におけるデジタル債の活用に関する研究会 証券会社からみたデジタル債の決済

野村證券株式会社

2022年12月15日

STRICTLY PRIVATE AND CONFIDENTIAL

野村證券株式会社

## 証券会社からみたデジタル債の決済事務

弊社ではセールス部署、決済サポート部署、引受部署が相互に連携しながら、決済事務の対応をしております  
 弊社内で行ったデジタル債の決済事務フローを以下に記載します  
 全体観としては非DVP決済である点を除くと、既存の社債決済実務と大きくは変わらないものと存じます

### ① 約定（条件決定日（約定日））



(To投資家様)

- 野村証券から目論見書、**トークン化有価証券取引管理約款**を交付
- 野村証券からBloombergで作成の約定情報を送付
- 野村証券が基幹システムに約定情報を登録

(Toカストディアン様)

- 野村証券からBloombergで作成の約定情報を送付
- **野村証券から**約定日+1に「**取引報告書**」PDFを送付

### ② 入出金処理（約定日+2）



- カストディアン様からの着金を野村証券で確認

### ③ 権利移転の確認（約定日+2）



- 野村証券から**ブロックチェーンシステム**で投資家様にデジタル債の割当てを実施

本資料は、ご参考のために野村證券株式会社が独自に作成したものです。本資料に関する事項についてお客様が意思決定を行う場合には、事前にお客様の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料は、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報に基づいて作成しておりますが、野村證券株式会社はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は野村證券株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。